

団体躰道の方形ルール

「躰道の方形」とはアジア・パシフィック大会独特の各チームによって作られる独創的な方形です。ルールは以下です。

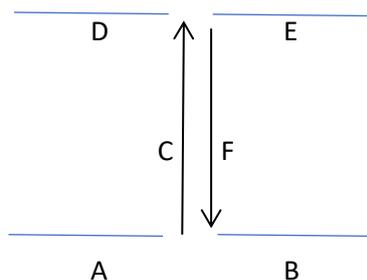
1. チーム構成：3人（級や性別は自由）
2. 明白なメッセージ・解釈・意図に基づいて創造する。
3. 躰道の各5種類の技を少なくとも一回ずつ応用する。（旋体・運体・変体・捻体・転体）
4. 体・陰の方形のパターンを応用する。（下記参照）

（以下の図を参照して）

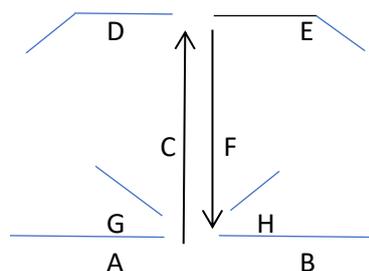
5. AとBは同じ技・連動連鎖を使う。ただし、AとBの技の左右を揃える必要はなく、AとB共に左技だけ、又は右技だけを応用してもよし。
6. DとEのルールは上記と同じ。
7. CとFはどの技・連動連鎖を応用してもよし。CとFは異なってもよし。
8. GとHのルールは上記の5と同じ。
9. 「躰道の方形」は通常の方角と同じように判定され、創造性と革新性にポイントが与えられる。

応用可能な方形パターン：

1. 旋陰・変陰・転体の方形パターン



2. 旋体・運体の方形パターン



3. 運陰・変体・捻陰・捻体・転陰の方形パターン

